

第十七回国際言語学オリンピック

大韓民国・龍仁、2019年7月29日～8月2日

団体戦 問題

新体操では動きをD得点(難度: Difficulty)とE得点(実施: Execution)という2つの要素で評価する。D得点は選手が何の動きをしたかによる評価であり、E得点は技術的な面を評価するものである。難度を評価する際には選手の動きを書き表すための特殊な表記が用いられる。

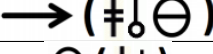
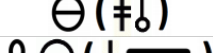
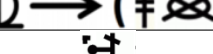
1-48の項目を分析しなさい。この表記体系の規則と評価の法則を明らかにしなさい。一部の項目には動画もついている。動画は試験官の監督の下、用意されたコンピューター上で見ることができる。インターネットの使用は禁止。

1		0.3	フープを転がす: 視野外で, 床に面した状態で フープで小さな投げ: 手不使用, 視野外で, 床に面した状態で
2		0.4	ボールで大きな投げ ボールの受け: 脚の下, 視野外で
3		0.3	フープで大きな投げ: 倒立回転中に, 手不使用, 視野外で
4		0.3	身体上でフープを持ち替え: 手不使用, 垂直な軸で回転中に
5		0.2	フープで小さな投げ フープを弾ませる: 視野外で, 垂直な軸で回転中に
6		—	ボールを転がす: 視野外で
7		0.4	ボールで大きな投げ ボールを弾ませる: ボールを転がす, 視野外で, 180°回転中に
8		0.3	ボールを転がす: 視野外で, 180°回転中に
9		0.2	フープで中くらいの投げ: 腰をかがめながら縦回転中に, 視野外で, フープは軸で回転
10		0.2	フープで中くらいの投げ フープの受け: 腰をかがめながら縦回転中に フープのくぐり抜け: 腰をかがめながら縦回転中に
11		0.2	ボールを身体の一部の周りで回す: 床に面した状態で, 視野外で, 360°回転中に

12	$\lambda (\neq \equiv)$	0.2	不安定なバランスでボールを掴む: 床に面した状態で, 180°回転中に, 手不使用
13	$\ominus (\equiv \neq)$	0.2	フープをフープの軸で回す: 床に面した状態で, 手不使用
14	$\nabla (\neq \equiv)$	0.2	ボールを地面に弾ませる: 床に面した状態で, 手不使用
15	$\ominus (\otimes \neq)$	0.2	フープのくぐり抜け: 手不使用, 視野外で
16	$\lambda \rightarrow (\neq \otimes \circ)$	0.2	不安定なバランスでボールを掴む: 倒立回転中に, 手不使用, 視野外で ボールで小さな投げ: 手不使用
17	$\bigcirc (\circ \neq)$	0.2	フープを身体の一部の周りで回す: 180°回転中に, 手不使用
18	$\infty (\equiv \neq \circ)$	0.3	身体上でボールを持ち替え: 手不使用, 床に面した状態で, 水平な軸で回転中に
19	$\otimes (\neq \circ)$	0.2	ボールを地面に転がす: 手不使用, 水平な軸で回転中に
20	$R_3 \neq \bigcirc$	0.5	フープで大きな投げ 三回転がる フープの受け: 手不使用, フープは身体の一部の周りで回転
21	$\neq \otimes \ominus R_3 \nabla$	0.7	フープで大きな投げ: 腰をかがめながら縦回転中に, 視野外で, 手不使用, フープは軸で回転 二回転がる フープの受け
22	$\ominus R_2 \nabla$	0.4	フープで大きな投げ: フープのくぐり抜け 垂直な軸で一回360°回転し転がる フープの受け
23	$R_3 \nabla \otimes \circ \neq$	0.7	フープで大きな投げ 垂直な軸で二回360°回転 フープの受け: 倒立回転中に, 脚の下, 視野外で
24	$\otimes R_2 \otimes \neq \circ$	0.6	ボールで大きな投げ: 視野外で 倒立回転し垂直な軸で一回180°回転 ボールの受け: 手不使用, 視野外で, 倒立回転中に
25	$\neq \nabla R_2$	0.4	ボールで大きな投げ: 床で跳ね返った後, 手不使用 腰をかがめながら縦回転 ボールの受け: 倒立回転中に

26		0.5	開脚大ジャンプ: 背中を反らす
27		0.4	開脚大ジャンプ: 足はリングの形
28		0.4	鹿ジャンプ: 360°回転、背中を反らす、足はリングの形
29		0.1	鹿ジャンプ
30		0.4	開脚大ジャンプ: 360°回転
31		0.6	開脚大ジャンプ: 360°回転、背中を反らす
32		0.3	鹿ジャンプ: 背中を反らす
33		0.6	開脚大ジャンプ: 180°回転、背中を反らす
34		0.5	鹿ジャンプ: 360°回転、背中を反らす
35		0.3	鹿ジャンプ: 180°回転、足はリングの形
36		0.2	つま先立ちでバランス、自由な足は前で水平、胴体は垂直
37		0.4	つま先立ちでバランス、自由な足は後ろで上向き、胴体は垂直
38		0.3	つま先立ちで360°回転しかかどをつけて540°回転、足は後ろに手で支えて抱える、胴体は垂直
39		0.4	かかどをつけてバランス、自由な足は前で上向き、胴体は水平
40		0.3	かかどをつけてバランス、足は後ろに手で支えて抱える、胴体は水平
41		0.5	つま先立ちでバランス、自由な足は前で上向き、胴体は水平
42		0.2	つま先立ちで360°回転、自由な足は横で水平、胴体は垂直
43		0.3	つま先立ちでバランス、自由な足は前で水平、胴体は水平
44		0.3	つま先立ちで540°回転、自由な足は後ろで水平、胴体は水平
45		0.3	つま先立ちでバランス、足は横に手で支えて抱える、胴体は垂直
46		0.5	つま先立ちで860°回転、足は前に手で支えて抱える、胴体は垂直
47		0.9	つま先立ちで1350°回転、自由な足は後ろで上向き、胴体は水平
48		0.5	つま先立ちで180°回転、自由な足は横で上向き、胴体は水平

空欄を埋めなさい:

49			
50			
51			
52			
53			
54			
55		0.2	
56			
57			フープで大きな投げ フープを弾ませる: 床に面した状態で, 脚の下
58			ボールをボールの軸で回す: 床に面した状態で, 手不使用, 回転中に
59			不安定なバランスでフープを掴む: 手不使用 フープを地面に弾ませる: 手不使用
60			身体上でボールを持ち替え: 手不使用 ボールを転がす: 手不使用, 視野外で
61			フープで大きな投げ 腰をかがめながら縦回転し垂直な軸で二回360°回転 フープを弾ませる: 手不使用, 視野外で, 垂直な軸で360°回転中に
62			フープで大きな投げ: 視野外で, 倒立回転中に フープの受け: フープのくぐり抜け, 倒立回転中に
63			ボールで大きな投げ 垂直な軸で二回360°回転し垂直な軸で一回180°回転, 床に身を移す ボールの受け
64			鹿ジャンプ: 足はリングの形
65			鹿ジャンプ: 360°回転
66			開脚大ジャンプ: 360°回転、足はリングの形

67		横開脚大ジャンプ
68		開脚大ジャンプ: 180°回転
69		鹿ジャンプ: 180°回転、背中を反らす
70		開脚大ジャンプ: 背中を反らす、足はリングの形
71		つま先立ちで1620°回転、自由な足は後ろで水平、胴体は垂直
72		つま先立ちでバランス、自由な足は前で上向き、胴体は垂直
73		つま先立ちで270°回転、自由な足は前で上向き、胴体は水平
74		つま先立ちでバランス、自由な足は横で水平、胴体は水平
75		かかとをつけてバランス、足は後ろに手で支えて抱える、胴体は垂直
76		つま先立ちで360°回転、足は後ろに手で支えて抱える、胴体は水平
77		つま先立ちで180°回転しかかetoをつけて360°回転、自由な足は横で水平、胴体は水平

記号での表記や得点や描写(片方でも両方でも)が複数ありうる場合はなるべく違いのある2つを選んで書きなさい。

日本語のテキスト: 小林剛士。
健闘を祈ります